

2025(令和7)年度 定時総会・表彰式

日 時	令和7年5月17日(土) 総合受付 12時より
(1) 開会式	13時00分～
(2) 定時総会	13時40分～
(3) 報告事項	15時10分～
(4) 表彰式	15時45分～
(5) 閉会式	16時45分～

会 場	静岡県男女共同参画センター 「あざれあ」 静岡市駿河区馬淵1丁目17-1
交歓会会場	静岡市葵区伝馬町1-2 ホテルシティオ ペントハウス ニール



一般社団法人
日本ボーイスカウト静岡県連盟

目 次

式次第	1
議 案	
第1号議案 定款変更に関する件	3
第2号議案 2024(令和6)年度 事業報告に関する件	4
第3号議案 2024(令和6)年度 収支決算報告に関する件	10
第4号議案 理事・監事の選任に関するする件	15
報告事項	16
1. 理事会報告	
2. 2025(令和7)年度 事業計画についての報告	17
3. 2025(令和7)年度 収支予算についての報告	25
4. 県連盟役員名簿	26
5. 各種委員会名簿	29
その他資料	
6. 2025(令和7)年度表彰者名簿	31

一般社団法人 日本ボーイスカウト静岡県連盟
2025（令和7）年度 定時総会・表彰式 式次第

【 開会式 】

13：00

1. 開式の辞
2. 国旗儀礼 歌 「国歌斉唱」
3. 「おきて」の唱和
4. 物故者に黙祷
5. 理事長 主催者挨拶
6. 連盟長 メッセージ
7. 来賓及び名誉役員の紹介
8. 来賓祝辞
9. 閉式の辞

（開会式終了後に所用のある方はご退席となります）

【 定時総会 】

13：40

1. 議事手続き
2. 議長指名
3. 審議事項
 - 1) 第1号議案 定款変更に関する件
 - 2) 第2号議案 2024(令和6)年度事業報告に関する件
 - 3) 第3号議案 2024(令和6)年度収支決算報告に関する件
 - 4) 第4号議案 理事・監事の選任に関する件
 - 5) その他緊急動議
4. 議長退席

【 報告事項 】

15：10

1. 理事会報告
2. 理事長挨拶
3. 2025(令和7)年度 事業計画について
4. 2025(令和7)年度 収支予算について
5. 名誉役員及び県連役員の紹介
6. 各種委員会の委員長及び委員の紹介
7. 令和7年度表彰者名簿

【 表彰式 】

15 : 45

1. 名誉会議議長 挨拶
2. 表彰
 - 1) 菊・隼受章スカウトの顕彰
 - 2) 富士章受章スカウトの顕彰
 - 3) 日本連盟表彰者の紹介
 - 4) 日本連盟組織拡充顕彰の紹介
 - 5) 県連盟感謝章・感謝状の贈呈
 - 6) 県連盟特別有功章・有功章の授与

【 閉会式 】

16 : 45

1. 副理事長挨拶
2. 歌「連盟歌」
3. 国旗儀礼
4. 閉式の辞

17 : 00

終了

第1号議案 定款変更に関する件

一般社団法人 日本ボーイスカウト静岡県連盟定款変更に関する件

この度、静岡県連盟事務所が所在する静岡県青少年会館の閉館に伴い、移転する事案が発生しましたので、また、これまで定款第32条第2項の登記が遺漏していたところ、法改正により責任限定契約当事者の定義変更があったので、下記の如く定款変更したく承認を求めます。なお、変更箇所は下線部のとおりです。

【変更前】

第1章 総則

(主たる事務所等)

第2条 この法人は主たる事務所を静岡県静岡市葵区田町一丁目70番地の1に置く。

第3章 総会

(責任の一部制限等)

第32条

- 1 (記載省略)
- 2 この法人は、一般法人法第115条第1項の規定により、外部理事又は外部監事との間に、任務を怠ったことによる損害賠償責任を限定する契約を締結することができる。ただし、当該契約に基づく責任の限度は、同法第113条で定める最低責任限度額とする。

【変更後】

第一章 総則

(主たる事務所等)

第2条 この法人は主たる事務所を静岡県静岡市に置く。

第3章 総会

(責任の一部制限等)

第32条

- 1 (変更なし)
- 2 この法人は、一般法人法第115条第1項の規定により、同法上の非業務執行理事等(理事(業務執行理事又はこの法人の使用人でないものに限る。))及び監事)との間に、同法第111条第1項の損害賠償責任について、法令に定める要件に従い、賠償責任を限定する契約を締結することができる。ただし、当該契約に基づく責任の限度は、同法第113条第1項で定める最低責任限度額とする。

第2号議案 2024(令和6)年度 事業報告に関する件

2024(令和6)年度 事業報告

1 コミッショナー

(1) スカウト運動の魅力を伝える

- ・県内12地区すべての地区のコミッショナー会議、リーダー会議等への訪問を通して、コミッショナー施策の浸透を図った。
- ・各隊指導者が保護者や地域社会の方々に、スカウト活動の魅力をわかりやすく伝えられるように支援を行った。
- ・組織拡充・地域連携委員会が中心となって開催した「地区SKC」にも協力し、全団にビーバー隊設置を目指してきた。結果として目標達成はできなかったが、団の発展のためにはビーバー隊設置が不可欠であるという意識の醸成にはつながった。

(2) スカウト教育法と青少年の参画を重視し、自分たちで作る楽しい活動を行う

- ・カブスカウト隊での組集会、ボーイスカウト隊での班長会議、班集会、ベンチャースカウト隊での隊会議等、スカウト運動が最も重視している青少年の参画のために必要なプログラムプロセスの実施率向上を目標とした。
- ・地区コミッショナー会議やコミッショナー研究集会を通じて、AISの理解促進や、団や隊の支援のための具体策の研修を行った。
- ・各地区で実施されている定型外訓練をより効果的なものとするため、県連盟トレーニングチーム員を派遣した。トレーナーが不在の地区やトレーニングチーム員が少ない地区での定型外訓練を円滑に実施できた。
- ・班集会や班長会議、隊会議の実施率は徐々に向上しており、来年度も継続して取り組みを進めていく。

(3) 日常生活の中にあるスカウティングを目指す

- ・各隊での保護者会の開催が少ないことに着目し、保護者と十分なコミュニケーションをとって、家庭と協力しながら進級を進めていくことの必要性を伝えてきた。
- ・地域社会との連携を重視し、各団がそれぞれの地域の中に入り込み、地域社会から必要とされるスカウト活動となるように、さらには取り組みを強化していく必要がある。

(4) 現状分析を徹底し、新しい時代のスカウティングを目指す

- ・全団調査を活用した分析を進めた。地区ごとの状況を明らかにし、定量評価をすることにより、改めて各地区の特徴をつかみ、優先して取り組むべき事項が明確になるよう支援を行った。
- ・地区における各団の分析にも活用できるように、分析方法を提供した。
- ・全団調査及び登録数の統計データを分析することにより、隊ごとに上進率を向上させるために有効と思われる施策を検討した。来年度以降はその具体策に取り組んでいく。
- ・全団調査2024は入力率が100%となった。来年度も引き続き取り組む。

※ 運営委員会・特別委員会の報告は別紙及び別表のとおり。

2024(令和6)年度 事業報告一覧

区分	事業名	実施日	会場	参加人数	特記事項	
コミッショナー	1. 全国県コミッショナー会議	第1回 第2回 第3回 懇談会	5月25日 10月13日～14日 令和7年1月18日～19日 毎月	あきた芸術劇場ミルハス 東京 NYC 東京 NYC オンライン会議	1人 1人 1人 1人	全国大会(秋田市)
	2. 中部ブロック県連盟 コミッショナー会議	第1回 第2回	8月31日 令和7年2月15日	オンライン会議 富山市 呉羽ハイツ	1人 1人	
	3. 東海4県調整会議		8月31日	オンライン会議	2人	
	4. 県連盟正副 コミッショナー会議		6回実施	静岡県青少年会館 あざれあ・オンライン	6人	
	5. 地区コミッショナー会議		6回開催 令和7年2月22日～23日	静岡県青少年会館・あざれあ 浜松市 ビラックス高菌	18人 18人	5回 1回
	6. コミッショナー研究集会		4月13日	静岡県青少年会館	54人	
	7. 地区訪問	全12地区	5月27日～12月18日	各地区	述べ173名	
	8. 理事会		6回実施	静岡県青少年会館	6人	
	9. 全国ディレクター研究集会		12月7日～8日	東京 NYC	1人	
	10. トレーナー面談		12月15日、21日、25日	静岡県青少年会館/オンライン	12人	
	11. 県連盟トレーニングチーム派遣	3地区5会場	7月6日～11月23日	各地区	延べ52人	
	12. 県連盟トレーニングチーム 研究集会	第1回 第2回	6月16日 11月9日～10日	静岡県青少年会館 MOA大仁研修センター	54人 51人	
	13. 県連盟トレーニングチーム メンバー養成研修会		令和7年3月1日～2日	静岡県青少年会館	5人	
	14. 日本連盟トレーナー 研究集会静岡会場		令和7年2月2日	静岡県青少年会館	27名	LT:10人 ALT:17人
	15. 県連盟ディレクター会議		7回開催	静岡県青少年会館等	7人	
総務・広報委員会	1. 県連定時総会の準備・運営		5月18日	あざれあ	6人	
	2. 理事会の準備・運営・議事録作成		5回(4/20・6/22・8/24 10/5・12/7)	静岡県青少年会館 他	延べ15人	
	3. 納涼懇親会		8月24日	ホテルシティオ ペントハウス		
	4. 賀詞交換会		1月11日	ホテルアソシア	68人	
	5. たちばな編集・発行		175号～178号			
	6. 県連HPの情報発信力の強化 (ダウンロードセンターの充実)		随時			
	7. 県連Facebook・Instagramの管理		随時			
	8. 県連事務局のサポート		随時			
	9. 委員会開催		2回開催			
組織拡充・地域連携委員会	1. 登録人数を増やし、IUPを目指す (1)目標:3,548人(R7年3月末) (2)ワクワク自然体験あそびの推進 (3)ピーパー隊設置の推進 (4)入団勧誘の促進と賞賛(友情章) (5)目標達成団への賞賛(たちばな賞)		R6年4月～R7年2月 R6年4月～R7年3月 R6年4月～R7年3月 R6年4月～R7年3月 R6年4月	68会場で実施 2個団で設置(未は13個団) IUP賞:2個団、金賞:1個団	3,373人 648人 84人	95.06% 一般子供の参加者数
	2. 団の資質向上と組織重視への意識改革 (1)地区SKC開催 (2)ブロックSKC開催		R6年6月～R7年2月 R6年11月～R6年1月	全地区 東中西3か所	213人 71人	
	3. 地域社会との連携 (1)緑の募金推進 (2)防災キャラバン		春期、終期 R7年2月22日	目標:950,000円 イオンモール浜松市野店	1,148,097円 142人	体験ノート配布者
	1. ボーイスカウト講習会		5月～令和7年3月	11会場	138人	第640回～第650回
	2. ウッドバッジ研修所 スカウトコース	静岡第14期	4月27日～30日	太田山野営場	16人	
3. 課程別研修	BVS14・CS14・BS14・VS13	6月2日	静岡県青少年会館	33人		
4. WB実修所VS課程第2教程	第33期	4月30日～5月6日	太田山野営場	24人		
5. コミッショナーベシットトレーニング	静岡第2期	9月21日～23日	三島市箱根の里少年自然の家	7人		
6. コミッショナー任務別研修 地区コミッショナー課程	静岡第3期	10月28日～29日	静岡県青少年会館	6人		
7. 県連盟定形外訓練	野営スキルアップ研修会	10月12日～13日 11月23日～24日	MOA大仁研修センター 太田山野営場	8人 9人	野営備品について 野営備品について	
8. 障がい児スカウティング研修会		令和6年2月16日	静岡県青少年会館	35人		
9. リーダートレーナーコース	第42期	7月5日～9日	日本連盟那須野営場	2人	日本連盟トレーニングチーム	
10. 副リーダートレーナーコース	第67期	6月21日～25日	日本連盟那須野営場	2人	養成コース	
11. ウッドバッジ研修所 所長・QM会同		12月15日	静岡県青少年会館	6人		
12. ボーイスカウト講習会 主任講師・地区担当者研修研修		令和7年2月9日	静岡県青少年会館	10地区		
13. 地区指導者担当者研修		9月8日	静岡県青少年会館	10地区		
14. 団指導者に対する研修		11月17日 令和7年1月26日	浜松市天竜協働センター 島田市初倉地域交流センター	委員長出席 委員長出席	西部ブロックSKC 中部ブロックSKC	
15. 野営委備品管理		令和6年2月21日～24日	MOA大仁研修センター		RS集合訓練蔵出し ドーム等貸し出し	
16. 委員会開催		8月 6回開催	3TC貸し出し 静岡県青少年会館、リモート			

2024(令和6)年度 事業報告一覧

区分	事業名	実施日	会場	参加人数	特記事項		
スカウト委員会	1. 進歩・進級の促進 (1)新進歩制度移行への説明会 (2)プログラムバンクの構築 (3)技能章取得研修会 (4)ベンチャーフォーラムの開催 ①指導者のためのフォーラム ②県連盟スカウトフォーラム ③全国スカウトフォーラム ④全国スカウトフォーラム報告会 ⑤県連盟アフターフォーラム ⑥スカウト顕彰	無線通信章 富士章面接の実施 集章申請書認証 菊章申請書認証 「たちばな」での進級者紹介	前年度(令和6年3月)実施 随時 令和6年7月20日 令和6年7月3日 令和6年9月15日 令和6年11月3日～5日 令和6年11月30日 令和7年1月19日 随時 随時 随時 「たちばな」発行日	オンライン 静岡県青少年会館(オンライン) オンライン 静岡県青少年会館 兵庫県 オンライン 静岡県青少年会館 静岡県青少年会館ほか 各地区 各地区	2人 8人 8人 2人 5人 3人 19人 40人	2地区 4地区 4地区 県連盟代表 Youtube配信実施 3地区	
	2. 信仰奨励の推進 (1)宗教章取得研修会等の経費補助		令和6年8月19日・20日 令和7年3月22日～24日	瑞光寺 臨済宗奥山方広寺	4人 11人	静岡地区 浜松東・浜松地区	
	3. 国際理解の促進 (1)JOTA/JOTIの県連会場開設 (2)海外派遣・国際交流報告会 4・委員会開催		令和6年10月19日・20日 令和7年1月19日 令和6年5月19日・6月24日・9月5日・10月15日・令和7年1月10日	静岡県青少年会館 静岡県青少年会館 対面1回、オンライン4回	80人 10人	JOTAスカウトのみ オンライン併用	
	1. スカウトコース静岡第14期参加 2. 令和6年度県連定時総会奉仕 3. 全国大会(秋田市)参加 RCJ全国ローバースカウト会議 4. ユースチーム静岡総会 5. 3TC奉仕 6. 13NA奉仕 7. 日本ローバームート2024参加 8. 県連VSフォーラム奉仕 9. 第1回静岡ローバース会議定例会 10. 第25回全国SF奉仕 11. RCJ中部ブロック会議 12. 県連アフターフォーラム奉仕 13. ローバースカウトワークショップ2024参加 14. 委員会開催		令和6年4月27日～30日 5月18日 5月25日～26日 5月25日 7月6日 8月2日～7日 8月7日～12日 9月3日～8日 9月15日 10月20日 11月1日～4日 11月24日 令和7年1月19日 2月22日～24日 全6回開催	浜松市太田山野営場 あざれあ 秋田市 " あざれあ 高山市位山交流広場 福島県国立磐梯青少年交流の家 日本連盟那須野営場 静岡県青少年会館 リモート開催 兵庫県嬉野生涯教育センター 愛知県 静岡県青少年会館 MOA大仁研修センター リモート開催	2人 9人 1人 1人 7人 8人 3人 9人 3人 8人 1人 2人 1人 2人 6人	ユース2人参加 ユース5人奉仕 ユース1人参加 ユース1人出席 ユース4人出席 ローバー6人奉仕 ローバー2人奉仕 ローバー9人参加 ローバー2人奉仕 ローバー7人参加 ローバー1人奉仕 ローバー1人出席 ローバー1人奉仕 ローバー2人参加 ローバー1人出席	
	1. 3TC会場下見調査 2. 第4回3TC実行委員会 3. 3TC参加隊長会議 4. 第5回3TC実行委員会 5. 3TCベンチャー大会 6. 3TC後援名義使用許可の報告 7. 第6回3TC実行委員会 8. 3TC収支決算・事業報告 9. 3TC静岡実行委員会解散	開催場所奉仕者視察 現地打ち合わせ 参加者・奉仕者説明会 最終打ち合わせ 参加者 557名 県連参加者 120名 静岡県・教育委員会 評価・反省 12月理事会 業務終了	4月21日 4月21日 5月29日 7月6日 8月2日～8月7日 9月14日 10月26日 12月7日 12月7日	高山市位山交流広場 高山市位山交流広場 静岡県青少年会館 愛知青年会館 高山市位山交流広場 臺中市童軍會 22名 社会教育課企画班 名古屋国際センター MOA大仁研修センター 会計報告は特別会計に掲載	22名 4名 25名 4名 40名 3名 22名	東海4県連盟 東海4県連盟 参加隊長他 東海4県連盟 県連奉仕指導者 東海4県連盟 理事	
	特別委員会 資金造成		9月2日 10月7日 12月2日 3月9日	青少年会館 青少年会館 あざれあ 青少年会館	6人 6人 7人 6人		
	特別委員会 WSJ	1. WSJ運営管理手順書作成検討の委員会開催	第1回 第2回 第3回	5月18日 9月28日 10月6日	あざれあ あざれあ 青少年会館会館	8名 4名 3名	
	国際専門委員会	1. 臺中童軍会との友好交流の促進 (1)12NJ臺灣ジャンボリーへ指導者派遣 (2)3TC臺中市童軍會訪問団来訪 (3)3TC臺中市童軍會派遣隊来訪 (4)臺中市童軍會童軍節慶祝派遣 2. 国際理解・国際交流の促進 (1)JOTIの開催 (3)BSA/FEC Pinewood All Japan Derby (4)外国語会話バッチの普及 (5)その他スカウト来訪支援 3. 委員会開催	正副理事長、国際委員長 派副理事長、紀總幹事他 VS隊20名、指導者2名 正副理事長、国際委員長 海外参加：台湾、BSA 西海岸、マレーシア他 県連盟初参戦 BSA西海岸各州、臺灣他	7月10日～14日 8月3日 7月28日～8月8日 3月4日～7日 10月21日～22日 3月8日 随時	臺南市走馬瀨農場 高山市位山交流広場 県内ホームステイ・高山市他 台湾連盟本部、台中童軍會 静岡県青少年会館 在日米空軍横田基地施設 県内各地 静岡県青少年会館、あざれあ他	21名 22名 県連盟30名 県連盟40名 海外120名 10名 3回 5回	会場参加 オンライン参加 オンライン参加 BVS部門3位入賞 オンライン併用

地区名	団名	団				BVS			CS			BS			VS			RS		
		団委	指導	S	計	隊数	指導	S	隊数	指導	S	隊数	指導	S	隊数	指導	S	隊数	指導	S
伊豆	伊東 2	5	3	2	10									1	2	1	1	1	1	1
	伊東 5	9	10	31	50	1	3	6	1	2	11	1	3	11	1	2	3			
	熱海 11	5	5	29	39	1		2	1	3	14	1	2	9	1		4			
	三島 3	18	17	71	106	1	4	14	1	6	24	1	4	14	1	2	9	1	1	10
	三島 5	13	26	72	111	1	7	7	1	10	24	1	6	21	1	3	7	1	0	13
	三島 14	12	9	24	45	1	3	2	1	3	7	1	2	8	1	1	4	1	0	3
	大仁 1	10	32	99	141	1	5	23	1	15	35	1	8	22	1	3	8	1	1	11
	函南 1	7	14	44	65	1	4	4	1	7	15	1	2	7	1	1	5	1	0	13
	函南 2	5	2	12	19	1		3	1	2	6	1		3						
計 9	84	118	384	586	8	26	61	8	48	136	8	27	95	8	14	41	6	3	51	
沼駿	沼津 1	7	8	13	28				1	3	1	1	2	4	1	2	6	1	1	2
	沼津 4	14	10	6	30				1	6	2	1	1	1	1	2	1	1	1	2
	沼津 19	10	8	20	38	1	3	1	1	2	3	1	2	6	1	1	9	1	0	1
	長泉 2	15	14	43	72	1	3	4	1	5	20	1	3	9	1	2	5	1	1	5
	清水町 7	4	1	4	9										1	1	2	1	0	2
	裾野 3	12	8	9	29				1	3	2	1	4	6				1	1	1
	計 6	62	49	95	206	2	6	5	5	19	28	5	12	26	5	8	23	6	4	13
御殿場・小山	御殿場 2	6	4	10	20	1	1	2	1	2	2	1	1	6						
	御殿場 5	6		3	9				1		1							1		2
	御殿場 6	13	10	13	36	1		1	1	4	6	1	5	4				1	1	2
	御殿場 8	4	1	1	6						1	1	1	1						
	小山 4	6	3	10	19	1	2	2	1	1	5	1	0	1	1	0	1	1	0	1
計 5	35	18	37	90	3	3	5	4	7	14	4	7	12	1	0	1	3	1	5	
富士	富士 1	6	5	6	17	1	1	1	1	1	3	1	3	2						
	富士 2	13	15	40	68	1	3	7	1	4	11	1	4	13	1	3	7	1	1	2
	富士 4	20	12	10	42	1	1	3	1	4	1	1	2	5				1	5	1
	富士 8	19	19	30	68	1	2	5	1	4	10	1	3	4	1	2	7	1	8	4
	富士 9	9	8	13	30	1	1	2	1	2	4	1	4	4	1	1	3			
	富士 10	11	14	32	57	1	2	2	1	2	13	1	5	11	1	3	2	1	2	4
	富士 11	5	7	11	23				1	4	5	1	2	5	1	1	1			
計 7	83	80	142	305	6	10	20	7	21	47	7	23	44	5	10	20	4	16	11	
富士宮	富士宮 5	8	7	34	49	1	3	14	1	3	9	1	1	5	1	0	4	1	0	2
	富士宮 21	8	3	8	19				1	2	2	1	1	5				1	0	1
	富士宮 22	7	12	22	41	1	4	4	1	3	8	1	3	7	1	2	3			
	富士宮 25	14	8	27	49	1	2	5	1	3	13	1	2	2	1	1	4	1	0	3
	計 4	37	30	91	158	3	9	23	4	11	32	4	7	19	3	3	11	3	0	6
清水	清水 7	6	6	6	18	1	2	2				1	2	3	1	2	1			
	清水 8	8	7	13	28	1	2	3	1	2	5	1	2	4				1	1	1
	清水 17	8	6	23	37	1	1	3	1	4	12	1	1	4	1		1	1		3
	清水 19	9	6	16	31	1	2	3	1	2	4	1	1	3	1		3	1	1	3
	興津 1	6	3	10	19	1	1	1	1	1	3	1	1	4	1	0	2			
	地区	2			2															
計 5	39	28	68	135	5	8	12	4	9	24	5	7	18	4	2	7	3	2	7	
静岡	静岡 7	7	8	12	27	1	2	5	1	4	3	1	2	4	1	0				
	静岡 10	8	7	10	25	1	2	1	1	3	4	1	1	1	1	0	3	1	1	1
	静岡 14	12	10	41	63	1	3	10	1	5	10	1	1	10	1	0	3	1	1	8
	静岡 22	11	11	50	72	1	5	8	1	2	25	1	2	8	1	2	2	1	0	7
	静岡 26	13	9	24	46	1	3	5	1	2	5	1	2	7	1	1	2	1	1	5
	静岡 27	21	12	43	76	1	3	4	1	5	13	1	3	15	1	1	5	1	0	6
	計 6	72	57	180	309	6	18	33	6	21	60	6	11	45	6	4	15	5	3	27
志太	大井川 3	5	12	40	57	1	2	4	1	4	15	1	3	15	1	2	4	1	1	2
	藤枝 1	9	7	9	25	1	1	1	1	2	3	1	2	1	1	1	3	1	1	1
	藤枝 2	12	14	34	60	1	3	9	1	4	12	1	3	5	1	2	2	1	2	6
	藤枝 7	3	13	19	35	1	3	1	1	4	8	1	3	5	1	3	5			
	焼津 1	9	11	50	70	1	2	8	1	3	12	1	3	19	1	2	5	1	1	6
	焼津 5	6	10	24	40	1	2	4	1	3	6	1	2	6	1	2	2	1	1	6
	地区	2			2															
計 6	46	67	176	289	6	13	27	6	20	56	6	16	51	6	12	21	5	6	21	
島田	島田 2	9	7	24	40	1	2	5	1	1	5	1	3	3	1	1	3	1		8
	島田 4	6	4	15	25				1	1	1	1	2	11				1	1	3
	島田 6	7	3	12	22	1		3	1	0	2	1	1	2	1	1	1	1	1	4
	相良 1	6	6	15	27				1	3	7	1	3	5	1	0	3			
	金谷 1	9	12	20	41	1	3	3	1	3	5	1	3	7	1	2	1	1	1	4
	金谷 3	7	7	21	35	1	2	4	1	2	3	1	1	8	1	2	6			
	吉田 2	7	5	47	59	1	1	14	1	1	15	1	2	9	1	1	3	1	0	6
	御前崎 1	5	1	1	7										1	1	1			
	計 8	56	45	155	256	5	8	29	7	11	38	7	15	45	7	8	18	5	3	25
磐田	磐田 3	10	13	33	56	1	3	3	1	4	7	1	4	15	1	0	5	1	2	3
	磐田 6	15	16	16	47	1	1	1	1	5	5	1	5	6	1	3	2	1	2	2
	磐田 7	8	11	19	38	1	2	2	1	1	6	1	6	8	1	2	3			
	豊田 1	7	16	12	35	1	2	4	1	4	2	1	7	2	1	3	4			
	豊田 2	4	4	4	12									4						
	袋井 4	3	5	8	16	1	1	2	1	1	4	1	2	1				1	1	1
	掛川 2	8	16	63	87	1	3	24	1	9	20	1	2	11	1	2	5	1	0	3
計 7	55	81	155	291	6	12	36	6	24	44	7	30	47	5	10	19	4	5	9	
浜松	浜松 1	4	5	12	21	1	1	3	1	1	1	1	2	3	1	0	3	1	1	2
	浜松 7	8	18	33	59	1	4	3	1	5	9	1	6	11	1	2	1	1	1	9
	浜松 12	37	40	96	173	1	10	13	1	13	31	1	6	24	1	4	10	1	7	18
	浜松 14	5	7	13	25	1	2	2	1	1	3	1	2	2	1	1	3	1	1	3
	浜松 19	10	16	22	48	1	2	2	1	4	6	1	5	4						

別紙3

令和6年度定型・定型外訓練報告書

(1) ボーイスカウト講習会

期	期日/会場	主任講師/担当地区	主任講師 /講師	奉仕員	小計	参加者		
						男	女	小計
第640回	令和6年 5月12日(日) 浜松市立青少年の家	鈴木亮介 浜松地区	5	11	16	12	8	20
第641回	令和6年5月26日(日) 御殿場市東山地区コミュニティ供用施設	山本真一 御・小山地区	5	15	20	7	7	14
第642回	令和6年6月9日(日) 富士宮市咲花区区民間	宮本和哉 富士宮地区	5	25	30	6	5	11
第643回	令和6年6月23日(日) MOA大仁研修センター	芦川芳紀 伊豆地区	5	14	19	7	10	17
第644回	令和6年 7月7日(日) 磐田市向笠交流センター	奈木真由美 磐田地区	5	17	22	4	7	11
第645回	令和6年9月29日(日) 島田市初倉公民館	榛葉こゆき 島田地区	5	12	17	8	5	13
第646回	令和6年11月17日(日) 浜松市立青少年の家	小笠原 妙香 浜松東地区	5	21	26	6	5	11
第647回	令和7年1月19日(日) 焼津市東益地域交流センター	熊谷正和 志太地区	5	20	25	6	6	12
第648回	令和7年1月26日(日) 裾野市福祉保健会館	芹澤秀樹 沼駿地区	5	14	19	5	5	10
第649回	令和7年3月9日(日) 富士市教育プラザ	田中 寛 富士地区	5	22	27	2	6	12
第650回	令和7年3月9日(日) 静岡県青少年会館	北川和也 静岡地区	4	12	16	6	5	11
合 計			54	183	237	69	69	142

(2) ウッドバッジ研修所スカウトコース

回	期日/会場	所長	所長 /所員	奉仕員	小計	参加者		
						男	女	小計
静岡第14期	令和6年4月27日(木)~4月30日(日) 浜松 太田山野営場	渡邊 聡	12	32	44	13	3	16
合 計			12	32	44	13	3	16

(3) 団委員研修所(コミッショナーベーシックコース)

期	期日/会場	所長	所長 /所員	奉仕員	小計	参加者		
						男	女	小計
静岡第2期	令和6年 9月21日(土)~9月23日(月) 三島市立箱根の里少年自然の家	木村利春	7	4	11	7	0	7
合 計			7	4	11	7	0	7

(4) 定型訓練 ウッドバッジ研修所課程別・コミッショナー任務別研修

期	期日/会場	主任	主任 /所員	奉仕員	小計	参加者		
						男	女	小計
課程別第13回 VS課程	令和6年6月2日(日) 静岡県青少年会館	芦川芳紀	2	0	2	3	1	4
課程別第14回 BVS・CS・BS課程	令和6年6月2日(日) 静岡県青少年会館	田中 寛・木村利春 小笠原妙香	8	0	8	18	10	28
コミッショナー任務別研修 地区コミッショナー課程静岡第3期	令和6年10月19日(土)~10月20日(日) 静岡県青少年会館	澤田浩久	5	0	0	6	0	6
合 計			15	0	10	27	11	38

(5) 定型外訓練

コース	開催日	開催場所	参加者数
第1回県連盟トレーニングチーム研究集会	令和6年6月16日(日)	静岡県青少年会館	54
第2回県連盟トレーニングチーム研究集会	令和6年11月9日(土)~10日(日)	MOA大仁研修センター	51
県連トレーニングチーム員養成研修会	令和7年3月1日(土)~2日(日)	静岡県青少年会館	11
第1回地区コミッショナー研修会①	令和6年4月13日(土)	静岡県青少年会館	18
第2回地区コミッショナー研修会②	令和6年6月15日(土)	静岡県青少年会館	18
第3回地区コミッショナー研修会③	令和6年8月24日(土)	あざれあ	18
第4回地区コミッショナー研修会④	令和6年10月26日(土)	静岡県青少年会館	16
第5回地区コミッショナー研修会⑤	令和6年12月14日(土)	あざれあ	18
令和7年度BS講習会主任講師会同	令和7年2月9日(日)	静岡県青少年会館	22
障がい児スカウティング研修会	令和7年2月16日(日)	静岡県青少年会館	30
計			256

令和6年度 菊・隼・富士章 取得者一覧表

菊40名 隼19名 富士3名

期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日								
地区	級	氏名	団	氏名	団	級	氏名	団
伊豆	菊	坂本 渉	伊東第2団	藤澤 咲樹	大仁第1団	隼	佐野 璃子	三島第5団
		太田 幸佑	伊東第5団	三戸 柚果	三島第5団		井口 詩乃	三島第5団
		稲葉 早羽	伊東第5団	酒井 汐梨	三島第5団		石見 優縁	三島第5団
		山崎 一乃	大仁第1団	佐野 優太	三島第5団	富士	酒井 七華	三島第5団
		古屋 紬	大仁第1団	渡邊 伊織	三島第5団			
		高梨 航佑	大仁第1団					
沼駿						隼	池田 琥太郎	沼津第19団
御殿場	菊	佐藤 匡輝	御殿場第6団	勝又 平伍	御殿場第6団			
富士	菊	勝亦 詩希	富士第2団	山下 舜稀	富士第10団			
		杉本 真陽瑠	富士第2団	常盤 真帆	富士第10団			
		山本 叡華	富士第10団					
富士宮	菊	山口 愛琳	富士宮第22団					
静岡	菊	法月 玲於南	静岡第22団			隼	小森 珠未	静岡第14団
		花村 駿太	静岡第26団				徳澄 小春	静岡第14団
		森田 栞輔	静岡第26団				鈴木 美菜佳	静岡第22団
							鈴木 彩花	静岡第26団
志太	菊	松浦 秀介	焼津第1団	藁科 壮一朗	焼津第1団	隼	八木 佐和	藤枝第7団
		加茂 柚樹	焼津第1団	畠山 佑香	焼津第5団		大須賀 泰	藤枝第7団
		坂本 柊哉	焼津第1団	青地 秀汰	焼津第5団		待井 直哉	藤枝第7団
		今本 空良	焼津第1団				鈴木 喜生	藤枝第7団
		高澄 孝太郎	焼津第1団				海老名 翼	藤枝第7団
浜松	菊	園部 桃子	浜松第12団	齋藤 汐零	浜松第12団	隼	谷本 真幸	浜松第12団
		島崎 太輔	浜松第12団	大場 春輝	浜松第12団		横井 麻優	浜松第19団
		山田 惇介	浜松第12団	後藤 悠斗	浜松第14団			
浜松東	菊	鈴木 開太	浜松第22団			隼	松野 友城	浜松第22団
		栩木 秀斗	浜松第22団				長江 晴史	浜松第24団
		原田 哲充	浜松第22団				菅谷 淳尋	浜松第30団
		山本 壮司朗	浜松第30団				鈴木 晶大	浜松第6団
							渡部 零巴	浜松第24団
					富士	長江 晴史	浜松第24団	

貸借対照表

一般社団法人日本ボーイスカウト静岡県連盟
全事業所

(単位：円)

令和7年 3月31日 現在

		《資産の部》	
【流動資産】			
(現金・預金)			
現金	52,856		
一般 普通預金No.411558	2,598,639		
登録普通 411627	4,987,790		
特定預 (資金・委員会口座)	35,058,905		
現金・預金 計	42,698,190		
(その他流動資産)			
立替金	28,700		
あざれあ会議室支払	(28,700)		
特定資産増減額	△ 17,473,555		
その他流動資産 計	△ 17,444,855		
流動資産合計		25,253,335	
【固定資産】			
什器 備品	615,600		
減価償却累計額	△ 615,600		
(無形固定資産)			
基本財産	40,441,744		
基金・大和定期 890475	(441,744)		
65回 30年国債基金	(40,000,000)		
65回 30年国債特定預金	21,033,506		
ｽｯﾄ活動資金	(10,000,000)		
設備拡充資金	(10,000,000)		
大和定期預金+ｽｯﾄ+設備	(1,033,506)		
無形固定資産 計	61,475,250		
固定資産合計		61,475,250	
資産の部 合計		86,728,585	
《負債の部》			
【流動負債】			
預り金	578,000		
仮受金	4,990,790		
特定引当金	53,949,245		
特定預金増減額	3,833,300		
流動負債 計	63,351,335		
負債の部 合計		63,351,335	
《正味財産の部》			
【正味財産】			
前期繰越正味財産額	23,399,527		
当期正味財産増減額	△ 22,277		
正味財産 計	23,377,250		
正味財産の部 合計		23,377,250	
負債・正味財産合計		86,728,585	

財 産 目 録

一般社団法人日本ボーイスカウト静岡県連盟
全事業所

(単位：円)
令和7年 3月31日 現在

《資産の部》		
【流動資産】		
(現金・預金)		
現 金	52,856	
一般 普通預金No.411558	2,598,639	
登録普通 411627	4,987,790	
特定預 (資金・委員会口座)	35,058,905	
現金・預金 計	42,698,190	
(その他流動資産)		
立 替 金	28,700	
あざれあ会議室支払	(28,700)	
特定資産増減額	△ 17,473,555	
その他流動資産 計	△ 17,444,855	
流動資産合計		25,253,335
【固定資産】		
什器 備品	615,600	
減価償却累計額	△ 615,600	
(無形固定資産)		
基本財産	40,441,744	
基金・大和定期 890475	(441,744)	
65回 30年国債基金	(40,000,000)	
65回 30年国債特定預金	21,033,506	
スカウト活動資金	(10,000,000)	
設備拡充資金	(10,000,000)	
大和定期預金+スカ+設備	(1,033,506)	
無形固定資産 計	61,475,250	
固定資産合計		61,475,250
資産の部 合計		86,728,585
《負債の部》		
【流動負債】		
預 り 金	578,000	
全国大会費	(78,000)	
静岡マラソン	(500,000)	
仮 受 金	4,990,790	
預り地区会費	(35,980)	
預り登録料	(3,125,000)	
たちばな購読料	(737,400)	
たちばな送料2400	(105,600)	
隊登録料	(918,000)	
たちばな送料3960	(63,360)	
4月追加登録	(5,450)	
特定引当金	53,949,245	
541406ジャンボリー積立預金	(4,189,753)	
541428野営大会	(3,299,245)	
541417海外派遣	(3,574,875)	
541371災害活動	(3,031,053)	
642337設備拡充	(22,156,955)	
642326周年事業積立	(2,321,404)	
642304スカウト活動支援金	(15,375,960)	
特定預金増減額	3,833,300	
流動負債 計		63,351,335
負債の部 合計		63,351,335
正味財産		23,377,250

事業会計損益計算書

一般社団法人日本ボーイスカウト静岡県連盟
全事業所

(単位：円)

自 令和6年 4月 1日 至 令和7年 3月31日

【経常収益】		
【経常収支】		
県連盟会費	4,696,000	
助成金	935,500	
委託金	1,260,000	
機関紙	962,640	
日本連盟補助金	1,421,000	
県連盟需品開発収入	14,100	
寄付金収入	100,000	
雑収入	735,550	
経常収益計		10,124,790
【経常費用】		
【経常費用】合計		10,749,749
【特別会計】		
26WSJ	7,260	
3TC経費	3,888,662	
事務局移転費用	523,197	
特別会計費用合計		
【特別会計】合計		4,419,119
経常費用計		15,168,868
当期経常増減額		△ 5,044,078
【経常外収益】		
3TC事業収入	4,890,590	
活動支援収入	121,600	
経常外収益計		5,012,190
特別事業 雑収入	9,611	
No.642326周年	(1,062)	
No.642304活動支援金口座	(2,752)	
No.661290	(435)	
No.642337設備	(5,779)	
No.661289	(17)	
No.607214	(1)	
No.0541428野営大会	(△ 435)	
税引前当期正味財産増減額		△ 22,277
当期正味財産増減額		△ 22,277
前期繰越正味財産額		23,399,527
次期繰越正味財産額		23,377,250

2024 (令和6) 年度 収支決算書

自 令和6年4月 1日

至 令和7年3月31日

【一般会計】

＜収入の部＞

勘定科目	今年度予算額	今年度決算額	増減	記事
県連盟会費	4,426,000	4,696,000	270,000	
団会費	990,000	963,000	△ 27,000	3000円×321隊
地区会費	36,000	36,000	0	3000円×12地区
個人会費	3,200,000	3,347,000	147,000	1000円×3,318人 500円×58人
賛助会費	200,000	350,000	150,000	個人会員25人 法人会員1団体
助成金	950,000	935,500	△ 14,500	静岡県緑化推進協会、静岡県青少年会館
委託事業助成金	1,260,000	1,260,000	0	静岡県教育委員会指導者養成委託
機関紙発行関係	930,000	962,640	32,640	購読料・発送費
日本連盟補助金	1,210,000	1,421,000	211,000	研修所・わくわく補助、指導者養成等補助金
日本連盟需品委託助成	426,000	-	△ 426,000	令和6年度は需品購入分で相殺
県連盟需品開発関係	0	14,100	14,100	県連ネッカチーフ、県TTワッペン代
活動支援準備金繰入	2,287,365	-	△ 2,287,365	
寄付金	300,000	100,000	△ 200,000	たちばな掲載寄付金
雑収入	230,000	735,550	505,550	受取利息、印刷代、日連需品事務手数料
前年度繰越収支差額	2,172,635	2,172,635	0	
当年度収入合計	14,192,000	12,297,425	△ 1,894,575	

＜支出の部＞

勘定科目	今年度予算額	今年度決算額	増減	記事
コミッショナー	982,000	668,316	△ 313,684	コミッショナー、トレーニングチーム費減
総務・広報委員会	2,450,000	2,312,093	△ 137,907	総会、会議費、HP維持管理費減
組織拡充・地域連携委員会	691,000	429,810	△ 261,190	会議費、わくわく自然体験、緑化推進事業費減
指導者委員会	1,128,000	636,342	△ 491,658	定型訓練挨拶要員旅費、定型外訓練、会議費減
スカウト委員会	280,000	408,851	128,851	菊章チーフリング制作費増
女性・ユース活躍委員会	280,000	132,700	△ 147,300	定型訓練参加費補助、会議費減
資金造成特別委員会	60,000	-	△ 60,000	理事会開催日実施のため
国際専門委員会	330,000	273,470	△ 56,530	会議費減
事務局費	6,101,000	5,150,852	△ 950,148	旅費、会議費、人件費、保険料減
褒章費	140,000	17,570	△ 122,430	表彰経費、会議費減
負担金	550,000	719,745	169,745	青少年会館負担金増
積立金	900,000	-	△ 900,000	当年度未計上（次年度分に合わせて計上）
予備費	300,000	-	△ 300,000	
当年度予算額	14,192,000			
当年度決算額	12,297,425	10,749,749	△ 1,547,676	スカウト活動支援準備金へ

【特別会計】

＜収入の部＞

勘定科目	今年度予算額	今年度決算額	増減	記事
県連盟章特別会計	-	121,600	121,600	県連盟章売上
世界スカウトジャンボリー特別委員会	60,000	60,000	0	海外派遣積立金より
第3回東海4県連盟合同野営大会	1,500,000	1,500,000	0	野営大会積立金より
	-	220,000	220,000	寄付金、東海4県より分担金戻り
	-	650,590	650,590	台湾派遣隊精算分
	-	2,520,000	2,520,000	大会参加費
雑収入	-	9,611	9,611	銀行受取利息
特別会計収入合計	1,560,000	5,081,801	3,521,801	

＜支出の部＞

勘定科目	今年度予算額	今年度決算額	増減	記事
世界スカウトジャンボリー特別委員会	60000	7,260	△ 52,740	会議費
第3回東海4県連盟合同野営大会	200,000	216,700	16,700	下見バス代
	400,000	66,550	△ 333,450	レンタカー・レンタル料
	500,000	224,286	△ 275,714	県連負担金
	300,000	861,126	561,126	台湾派遣隊対応
	100,000	-	△ 100,000	その他
	-	2,520,000	2,520,000	大会参加費
事務局移転費用	-	523,197	523,197	引越し、廃棄物処理、備品購入
当年度予算額	1,560,000			
当年度決算額	5,081,801	4,419,119	△ 662,682	野営大会積立金へ

監 査 報 告

一般社団法人日本ボーイスカウト静岡県連盟定款第27条の規定により、令和6年4月1日から令和7年3月31日の間における会計監査を実施しました。監査に付された貸借対照表、収支計算書等の財務諸表に間違いのないことを確認したので報告します。

令和7年4月9日

一般社団法人 日本ボーイスカウト静岡県連盟

監事 花畑 金亨 
監事 川村 進 

第4号議案 任期満了に伴う理事・監事の選任に関する件

理事・監事候補者として、下記のとおり提案する。

新旧対照表

1 理事

就任		辞任		備考
氏名	理由	氏名	理由	
戸田 正明	重任	小林 透	任期満了	
川島 一郎	〃	戸田 正明	〃	
瀧島 三郎	〃	川村 悦子	〃	
大澤 晶	〃	鈴木 均	〃	
澤田 浩久	〃	大澤 晶	〃	
小林 透	〃	瀧島 三郎	〃	
南條 順子	〃	川島 一郎	〃	
杉山 邦宏	〃	丸山 浩孝	〃	
上條 猛	〃	山本知佐子	〃	
渡邊 聡	新任	志賀 裕人	〃	
岡村 資和	重任	松下 喜彦	〃	
松田 茂	〃	澤田 浩久	〃	
八巻 知子	新任	南條 順子	〃	
川村 悦子	重任	岡村 資和	〃	
		宮崎 賞人	〃	
		大山 正晃	〃	
木村 利春	新任	上條 猛	〃	伊豆地区
田中 寛	重任	田中 寛	〃	沼駿地区
藤曲 敏春	〃	藤曲 敏春	〃	御殿場・小山地区
影山 幸彦	〃	影山 幸彦	〃	富士地区
丸山 浩孝	〃	杉山 邦宏	〃	富士宮地区
脇坂 英子	〃	脇坂 英子	〃	清水地区
杉本 忠重	新任	松田 茂	〃	静岡地区
酒井 達陽	重任	酒井 達陽	〃	志太地区
鈴木 教之	新任	熊谷実千雄	〃	島田地区
城戸 勝英	〃	小松 優	〃	磐田地区
堀内 正治	重任	堀内 正治	〃	浜松地区
稲野 吉弘	〃	稲野 吉弘	〃	浜松東地区

2 監事

就任		辞任		備考
氏名	理由	氏名	理由	
花畑 金亨	重任	花畑 金亨	任期満了	
鈴木 均	新任	川村 進	〃	

報告事項

1. 理事会報告
2. 2025（令和7）年度 事業計画について
3. 2025（令和7）年度 収支予算について
4. 県連盟役員について
5. 各種委員会について
6. 表彰者名簿

2025(令和7)年度 事業計画

一般社団法人 日本ボーイスカウト静岡県連盟は、結成以来100年を超え、長きに渡りスカウティングの歴史と伝統を受け継いで来ました。

しかし、社会での認知度は非常に低く、様々なイベントは各地区で開催しているものの、スカウトの減少はもとより、指導者の高齢化や退団等、指導者不足による廃団も散見され、登録数の減少に歯止めがかかっていないのが現状です。

また、スカウトがおかれた社会環境は日々変化しており、今までと同じやり方に固執しては先細りとなってしまふことは明々白々です。

これらを踏まえ本年度は、以下に掲げるスローガン、目標に基づいて県連盟の運営を行います。

【スローガン】

変化を厭わず 時代に即した 見せるスカウティングの展開

【重点目標】

1. スカウト運動の広報活動を活性化し、認知度を向上させる
 - ・マスメディア等を一層活用し、県内のスカウト運動を広く伝える
 - ・行政や学校に、スカウト運動の充実した教育方法を伝え理解を求める
 - ・企業・団体からの支援やコラボレーションを通じてスカウト運動の認知度を高める
2. 若い指導者の養成とリクルート活動を推進し、隊指導者の若返りを図る
 - ・保護者やスカウト経験者ときめ細やかに連携を図り、指導者を確保する
 - ・指導者訓練修了者に対し、スカウティングの楽しさと魅力を速やかに伝える
3. 集中と選択、そして新しいプログラムを提供する
 - ・イベントや会議の見直しを図り、指導者一人一人の負担を軽減する
 - ・スカウトには、時代に即したプログラムを提供し、中途退団を阻止する

【事業計画】

I. コミッショナー

1. コミッショナー

コミッショナー施策を実行するため、下記日程で事業を行うとともに、日本連盟および中部ブロック主催事業に参画する。

(1) コミッショナー関連事業

① 県正副コミッショナー会議

第1回	令和7年	5月11日(日)	オンライン
第2回	令和7年	7月13日(日)	AM
第3回	令和7年	9月5日(金)	オンライン
第4回	令和7年	11月7日(金)	オンライン

報告事項2

第5回 令和8年 1月25日(日) PM
第6回 令和8年 3月 8日(日) オンライン

② 地区コミッショナー会議

第1回 令和7年 4月27日(日) 10時～16時
第2回 令和7年 6月22日(日) 10時～16時
第3回 令和7年 8月23日(土) 10時～16時 ※納涼会あり
第4回 令和7年10月26日(日) 10時～16時※PMコミッショナー研究集会
第5回 令和7年12月 6日(土) 10時～16時
第6回 令和8年 2月28日(土)～3月1日(日) ※東部B担当

③ 県内コミッショナー研究集会

令和7年10月26日(日) PM

④ 地区訪問

必要に応じて実施

⑤ 理事会参席

⑥ 全国県コミッショナー会議

第1回 令和7年 5月24日(土)～25日(日) 福岡県福岡市
第2回 令和7年10月11日(土)～12日(日) NYC
第3回 令和8年 1月17日(土)～18日(日) NYC

⑦ 中部ブロック県コミッショナー会議

第1回 令和7年8月30日(土) 愛知県名古屋市
第2回 令和8年2月14日(土)～15日(日) 静岡県内

⑧ その他

イ. 東海4県連盟事業調整会議

令和7年8月30日(土) 愛知県名古屋市

ロ. トレーナー継続委嘱面接

令和7年12月14日(日) 静岡県男女共同参画センター あざれあ

ハ. 富士スカウト知事表敬訪問

令和8年 3月 静岡県庁

(2) トレーニングチーム関連事業

① 県正副ディレクター会議

第1回 令和7年 4月20日(日) オンライン
第2回 令和7年 6月14日(土) PM
第3回 令和7年 9月 7日(日) オンライン
第4回 令和7年10月 5日(日) オンライン
第5回 令和7年11月30日(日) AM (PM所長主任会同)
第6回 令和8年 1月31日(土) PM

② トレーニングチーム研究集会

第1回 令和7年 6月15日(日) 静岡県男女共同参画センターあざれあ
第2回 令和7年11月 1日(土)～2日(日) MOA大仁研修センター

③ トレーニングチーム員養成研修

令和8年 3月14日(土)～15日(日) 三島市立箱根の里

報告事項 2

④ トレーナー研究集会

令和8年 2月 1日（日） 静岡県男女共同参画センターあざれあ

⑤ 県連盟定型外訓練

（仮称）実践！ 少人数隊でもできる月の輪集会 令和7年10月19日（日）

（仮称）体験により学ぶベンチャープロジェクト 令和7年 9月28日（日）

⑥ 全国ディレクター研究集会

令和7年12月 6日（土）～7日（日） NYC

(3) 静岡ローバース会議関係

① ローバームートに関する事

② RCJ（全国ローバースカウト会議）に関する事

- ・RCJ県代表の活動を支援する。
- ・日本連盟や中部ブロック等の事業に参加することを推進し、そこで得た知識や技能を県内各地区・団と連携し、報告や周知の機会を設ける。

③ SRC（静岡ローバース会議）に関する事

- ・ローバースカウト一人ひとりが地域社会等で活躍した結果をチーム内で共有するとともに、地区や団へ広く周知し、ローバーリングの魅力を発信する。
- ・会議体の運営についてアドバイスを行う。

④ その他青年の参画に関する事

- ・ローバースカウトハンドブック、ローバースカウトリーダーハンドブック（仮称）ローバースカウトスタートセミナーの活用を推進する。
- ・県連盟及び県内各地区の事業において奉仕する機会を提供する。
- ・県連盟における青年参画の機会創出を検討する。

(4) セーフ・フロム・ハーム関係

① セーフ・フロム・ハーム抵触事案への対応に関する事

＜セーフ・フロム・ハームの分担は以下のとおりとする＞

コミッショナー	セーフ・フロム・ハーム抵触事案への対応
指導者養成委員会	指導者への研修に関する事
プログラム委員会	スカウトへの教育に関する事

II 常設委員会

1. 総務委員会

- (1) 県連定時総会・理事会等の効率的かつ円滑な運営を行う。
- (2) 県連機関紙「たちばな」の編集・発行を行う。
- (3) 県連盟ホームページの管理、各委員会のサポートを行う。
- (4) 県連盟フェイスブック・インスタグラムの管理を行う。
- (5) 県連総会・賀詞交歓会等の準備・開催を行う。
- (6) ICTを活用した効率的な組織内の情報伝達を目指す。
- (7) 県連事務局の業務サポートを行う。
- (8) その他、各委員会の所掌に属さない業務を実施する。

2. 財政委員会

(1) 財政の安定基盤を目指す

① 収入について

イ. 経常収入の安定

- ・ 県連盟会費の安定のため、関係委員会と連携し、加盟員の増加を目指す。
- ・ 各地区と連携し、県連盟賛助会員目標 300,000 円を目指す。
- ・ 各地区と連携し、日本連盟維持会員目標 2,000,000 円を目指す。

ロ. 広告収入

- ・ 各地区と連携し、機関誌「たちばな」広告費目標 300,000 円を目指す。
- ・ 広告企業募集サポートを行う。

ハ. 毎年行っているスカウト活動支援準備金の取り崩しを縮小する。

② 支出について

- イ. 各委員会事業の費用の見直しを行う。
- ロ. 会議はオンラインの利用を進めていく。

(2) 経常収入以外を進める

- ① 企業・団体へのボーイスカウト運動への理解を求め、収入増に結び付ける。
- ② 企業訪問を進める。

3. 組織拡充・広報委員会

(1) スカウト運動の広報活動活性化により認知度を向上させる。

- ① (マス)メディア、SNS等活用による広報活動の活性化を支援する。
- ② 行政や学校に、スカウト運動の充実した教育方法を伝え、理解を求める。
- ③ 各自治体の行政・学校・企業・団体のチャンネルを利用した広報活動の活性化を支援する。

(2) 登録人数を増加し、1つ上のカテゴリーをめざす。

- ① 「ワクワク自然体験あそび」を推進する。(開催の説明会実施、開催のサポート 等)
- ② ビーバー隊設置を推進する。(ビーバー隊設置推進のための資料整備と設置状況の定期報告を行う)
- ③ 成人指導者の新規登録を推進する。(新規指導者登録数推移の見える化)
- ④ 入団勧誘の促進と賞賛を行う。(友情章)
- ⑤ 目標達成団への賞賛を行う。(たちばな賞)
- ⑥ 地区組拡充委員会、地区コミグループとの連携を強化し、実践的な団支援を行う。(地区訪問の実施)

- ① カテゴリーS、Aの団は、各隊標準隊をめざす。
- ② カテゴリーBの団は、カテゴリーA(スカウト数65名以上)をめざす。
- ③ カテゴリーCの団は、カテゴリーB(スカウト数40名以上)をめざす。
- ④ カテゴリーDの団は、カテゴリーC(スカウト数20名以上)をめざす。

報告事項 2

(3) 地域社会との連携を目指す

- ① 各自治体・行政、関係諸団体とのコミュニケーション活性化を支援する。
- ② 防災キャラバン、「体験の風をふかそう」、防災合宿の実施を支援し、これらの活動を活用して、地域社会との連携を強化する。
- ③ 緑の募金運動、緑化推進事業への積極的な参画により地域社会との連携を図る。

4. 指導者養成委員会

各指導者が生き生きと活力にあふれた活動が出来るような機会の提供を行うことにより、指導者相互の資質と意欲の向上を図る。

(1) 指導者養成に関する事業

スカウト運動の根幹をなす団に於いて、団委員長を中心とした団・隊指導者の「成人のライフサイクル」の積極的な推進を図り各団の活性化を目指すと共に、県内指導者相互の交流を図り、指導者の活動の活性化を目指すことを目的とする。

① 団委員長サロンの開催

- ・ 県内各団団委員長が一堂に会し、団運営について意見交換すると共に夫々の労を労い、その中で若手指導者の獲得方法についてのヒントを得ることを目的として団委員長サロンを開催する。

② WB リユニオン・スカウトコースリユニオンの開催

- ・ 各コースのリユニオンを開催し、旧交を温めると共に、情報交換を行い(温故知新)、明日(未来)への活力とする。
- ・ 基礎訓練修了指導者へのフォローと活動の活性化、上級訓練参加への意欲の向上を図る。

③ 指導者の研修参加状況の把握と参加の促進についての研究

④ 各地区安全普及セミナーの開催を支援する

(2) 定型訓練の履修促進

- ① 講習会への参加促進方法の研究と、指導者への再研修の促進
- ② 基礎訓練、上級訓練への参加・履修を支援する

(3) 野営資機材の管理

① 野営法研修会の開催

- ・ 県内の指導者を対象とし、指導者相互の交流を目的とした野営大会を開催する。指導者同士の野営に関するヒントやお悩み相談会の開催。

静岡県連盟所有の野営備品について考察し、より良い訓練用資機材の整備、開発を行う。

② 県連倉庫の管理と整備

(太田山倉庫・MOA大仁研修センター倉庫・大仁倉庫・桃沢倉庫)

報告事項2

5. プログラム委員会

- (1) スカウトの進歩プログラムの促進を行う
 - ① 地域や家庭の中で、日常的に進歩・進級細目を取得できることを周知し、各課程における楽しいプログラムが提供出来るように支援する。
 - ② 機関誌「たちばな」に1級章取得スカウト以上の進級者の紹介を行うとともに、富士章取得スカウトの顕彰を行う。
 - ③ 防災プログラム・SDGsプログラムなど、ボーイスカウトの特徴ある活動を推進する。
- (2) スカウト活動における安全教育の支援をする
 - ① 各地区で安全教育プログラム研修を推進する
 - ② 県連医療チームによるスカウト活動への支援体制を作り、スカウトの健康な成長を促す。
- (3) ベンチャープログラム支援をする
 - ① 県・地区ベンチャーフォーラムの開催と、指導者の支援体制を充実する。
- (4) JOTA - JOTI の体験会場を設置し、参加者の支援とともに交流を図る

6. 国際委員会

～「国際交流」の裾野を広げる～

- (1) 留学生スカウトとの交流 = 身近な国際交流
 - ・ 県内在住の留学生スカウトとローバースカウト・ベンチャースカウトが、気軽に手軽に交流出来る仕組みを作る。（「静岡ローバース会議」との連携）
- (2) 既存の「国際交流プログラム」の周知徹底
 - ・ 県連HPに「国際交流・海外派遣」告知のページを設け情報発信する。
（例：日韓スカウトフォーラム、オーストラリア留学、WSJ など）
- (3) WSJ派遣に関する運営規則・マニュアルの作成
 - ・ 26WSJ（2027年開催）派遣からの適用を目指す。

III. 特別委員会

1. 危機管理特別委員会

危機発生時に混乱しない体制づくりをするために、以下の項目を推進する。

- (1) 危機の防止及び組織の損失の最小化を図ることができる体制づくり
 - ① 県連盟「危機管理規程」（案）の策定
 - ② 危機管理委員会の創設
- (2) スカウト活動中の自然災害における危機管理体制づくり
 - ① 「県連盟災害対応タスクチーム」創設に向けた調査・研究
 - ② 危機管理マニュアル（自然災害対応編）作成に向けた準備

報告事項 2

(3) 危機に対して組織一丸となった強靱な体制づくり

- ① 危機管理委員会を中心とした各委員会との連携

2. 第19回日本スカウトジャンボリー静岡実行委員会

大会名称：第19回日本スカウトジャンボリー(以下19NSJと称す。)
期 間：2026(令和8年)8月4日(火)～10日(月)6泊7日(野営)
会 場：広島県神石郡神石高原町 (標高700m 高原) 8000人規模予定
参 加 者：BS・VS・引率指導者・大会スタッフ・派遣団本部

(1) 19NSJ参加者に対する(スカウト・指導者)全般にわたる支援業務

- ・大会の告知(基本実施要項)・参加者募集等の事前の準備
- ・派遣団本部の運営について
- ・大会関連の収支予算案について
- ・大会関係者の現地下見計画について
- ・県連内の関係委員会との連携について
- ・実行委員会の開催(随時) オンライン会議を含む
- ・その他参加者支援に関する業務

(2) 関係行政機関等への19NSJ告知業務

- ・静岡県教育委員会社会教育課への補助金要請について
- ・市町行政機関への支援要請について
- ・その他

(3) その他

- ・その他19NSJに関する事項

※ 事業計画案は、19NSJ実施要項発出により変更する場合があります。

報告事項3

2025（令和7）年度 収支予算書

自 令和7年4月 1日

至 令和8年3月31日

【一般会計】

《収入の部》

勘定科目	前年度予算額	当年度予算額	増減	記事
県連盟会費	4,426,000	4,496,000	70,000	
団会費	990,000	960,000	△ 30,000	3,000円/隊×320隊
地区会費	36,000	36,000	0	3,000円/地区×12地区
個人会費	3,200,000	3,200,000	0	1,000円/人×3,200人
賛助会費	200,000	300,000	100,000	50,000円/人×1人 5,000円/人×50人
助成金	950,000	800,000	△ 150,000	静岡県グリーンバンク
委託事業助成金	1,260,000	1,260,000	0	静岡県教育委員会
機関紙発行関係	930,000	834,000	△ 96,000	購読料・発送費
日本連盟補助金	1,210,000	1,102,000	△ 108,000	研修所補助金、指導者養成等補助金
日本連盟需品委託助成	426,000	200,000	△ 226,000	
県連盟需品開発収入	-	-	0	
繰入金収入	2,287,365	3,209,100	921,735	スカウト活動支援準備金より繰入
寄付金	300,000	200,000	△ 100,000	たちばな掲載寄付金
雑収入	230,000	230,000	0	受取利息、カード取扱手数料
前年度繰越収支差額	2,172,635	-	△ 2,172,635	
当年度収入合計	14,192,000	12,331,100	△ 1,860,900	

《支出の部》

勘定科目	前年度予算額	当年度予算額	増減	記事
コミッショナー	982,000	1,100,000	118,000	女性・ユース委員会の増
総務委員会	2,450,000	2,479,900	29,900	総務・広報委員会から変更
財政委員会	60,000	50,000	△ 10,000	資金造成特別委員会から変更
組織拡充・広報委員会	691,000	591,000	△ 100,000	組織拡充・地域連携委員会から変更
指導者養成委員会	1,128,000	1,191,000	63,000	指導者委員会から変更
プログラム委員会	280,000	220,000	△ 60,000	スカウト委員会から変更
女性・ユース活躍委員会	280,000	-	△ 280,000	コミッショナーへ移管
国際委員会	330,000	100,000	△ 230,000	国際専門委員会から変更
危機管理特別委員会	-	50,000	50,000	特別委員会の新設
事務局費	6,101,000	4,581,000	△ 1,520,000	人件費、保険料の減
褒章費	140,000	140,000	0	
負担金	550,000	628,200	78,200	事務局移設による家賃の増
積立金	900,000	900,000	0	
予備費	300,000	300,000	0	
当年度支出合計	14,192,000	12,331,100	△ 1,860,900	

【特別会計】

《収入の部》

勘定科目	前年度予算額	当年度予算額	増減	記事
第19回日本スカウトジャンボリー静岡実行委員会	-	300,000	300,000	ジャンボリー積立金より
特別会計収入合計	-	300,000	300,000	

《支出の部》

勘定科目	前年度予算額	当年度予算額	増減	記事
第19回日本スカウトジャンボリー静岡実行委員会	-	100,000	100,000	委員会会議費・ブロック会議費含む
	-	150,000	150,000	会場下見（代表者・関係者 5名程度）
	-	50,000	50,000	その他・委員会経費
特別会計支出合計	-	300,000	300,000	

報告事項 4

2025(令和7)年度 県連盟役員(案)

No.	役 職	氏 名	備考 (担当、地区等)
1	連盟長	鈴木 康友	
2	副連盟長	渡辺 周	
3	副連盟長	細野 豪志	
4	副連盟長	村松 武博	
5	理事長	戸田 正明	
6	副理事長	川島 一郎	
7	副理事長	瀧島 三郎	
8	副理事長	大澤 晶	
9	業務執行理事	澤田 浩久	県コミッショナー (兼)名誉会議議長
10	業務執行理事	小林 透	事務局長
11	業務執行理事	南條 順子	総務委員長
12	業務執行理事	杉山 邦宏	財政委員長
13	業務執行理事	上條 猛	組織拡充・広報委員長
14	業務執行理事	渡邊 聡	指導者養成委員長
15	業務執行理事	岡村 資和	プログラム委員長
16	業務執行理事	松田 茂	国際委員長
17	理事	八巻 知子	(学識経験者理事)
18	理事	川村 悦子	(学識経験者理事)
19	理事	木村 利春	伊豆地区
20	理事	田中 寛	沼駿地区
21	理事	藤曲 敏春	御殿場小山地区
22	理事	影山 幸彦	富士地区

報告事項 4

No.	役 職	氏 名	備考（担当、地区等）
23	理事	丸山 浩孝	富士宮地区
24	理事	脇坂 英子	清水地区
25	理事	杉本 忠重	静岡地区
26	理事	酒井 達陽	志太地区
27	理事	鈴木 教之	島田地区
28	理事	城戸 勝英	磐田地区
29	理事	堀内 正治	浜松地区
30	理事	稲野 吉弘	浜松東地区
31	監事	花畑 金亨	富士地区
32	監事	鈴木 均	磐田地区
33	県副コミッショナー	久原 宗仁	伊豆地区
34	県副コミッショナー	荒井 健	志太地区
35	県副コミッショナー	福田 健一	志太地区
36	県副コミッショナー	榛葉 こゆき	磐田地区
37	名誉会議議員	白井 豊章	伊豆地区
38	名誉会議議員	志賀 裕人	富士地区
39	名誉会議議員	山崎 敏弘	清水地区
40	名誉会議議員	北村 誠	静岡地区
41	名誉会議議員	宮崎 賞人	浜松地区
42	名誉会議議員	今村 春幸	浜松東地区

報告事項 4

No.	役 職	氏 名	備考 (担当、地区等)
43	地区協議会長	土山 惟之	伊豆地区
44	地区協議会長	田村 照児	沼駿地区
45	地区協議会長	田代 隆昭	御殿場・小山地区
46	地区協議会長	鈴木 孝治	富士地区
47	地区協議会長	望月 大和	富士宮地区
48	地区協議会長	風間 重樹	清水地区
49	地区協議会長	瀧島 三郎	静岡地区
50	地区協議会長	川村 進	志太地区
51	地区協議会長	柴田 伸二	島田地区
52	地区協議会長	鈴木 均	磐田地区
53	地区協議会長	杉山 きよ子	浜松地区
54	地区協議会長	山屋 宏	浜松東地区

報告事項5

2025(令和7)年度 各種委員会

常設委員会

総務委員会

No.	役務	氏名	地区	No.	役務	氏名	地区
1	委員長	南條 順子	静岡	4	委員	山下 芳寛	静岡
2	副委員長	大石 稔	静岡	5	委員	望月ちな美	静岡
3	委員	岡野 泉	伊豆	6	委員	杉山 文朗	磐田

財政委員会

No.	役務	氏名	地区	No.	役務	氏名	地区
1	委員長	杉山 邦宏	富士宮	3	委員	藤曲 敏春	御殿場・小山
2	副委員長	瀧島 三郎	静岡				

組織拡充・広報委員会

No.	役務	氏名	地区	No.	役務	氏名	地区
1	委員長	上條 猛	伊豆	3	委員	若林 智子	富士宮
2	副委員長	北村 誠	静岡	4	委員	波切 浩昭	浜松東

指導者養成委員会

No.	役務	氏名	地区	No.	役務	氏名	地区
1	委員長	渡邊 聡	富士	4	委員	山口 規予美	浜松東
2	副委員長	山崎 敏弘	清水	5	委員	久原 宗仁	伊豆
3	委員	酒井 和人	伊豆				

プログラム委員会

No.	役務	氏名	地区	No.	役務	氏名	地区
1	委員長	岡村 資和	志太	4	委員	櫻井友加里	清水
2	副委員長	宮崎 賞人	浜松	5	委員	榛葉 こゆき	磐田
3	委員	金子 智一	富士				

国際委員会

No.	役務	氏名	地区	No.	役務	氏名	地区
1	委員長	松田 茂	静岡	3	委員	徳澄 大輔	静岡
2	副委員長	野田 由男	沼駿				

報告事項5

県連盟トレーニングチーム ディレクター

No.	役務	氏名	地区	No.	役務	氏名	地区
1	ディレクター	久原 宗仁	伊豆	4	副ディレクター	山本 真一	富士
2	副ディレクター	高崎 浩太郎	伊豆	5	副ディレクター	小笠原 妙香	浜松
3	副ディレクター	芦川 芳紀	沼駿	6	副ディレクター	鈴木 亮介	浜松東

特別委員会

危機管理特別委員会

No.	役務	氏名	地区	No.	役務	氏名	地区
1	委員長	井口 光芳	磐田	3	委員	篠ヶ谷 路人	島田
2	副委員長	稲野 吉弘	浜松東				

19NSJ静岡実行委員会

No.	役務	氏名	地区	No.	役務	氏名	地区
1	委員長	瀧島 三郎	静岡	4	委員	小林 透	伊豆
2	副委員長	堀内 正治	浜松	5	委員	西山 考司	沼駿
3	委員	鈴木 直子	伊豆	6	委員	福田 健一	志太

令和7年度 日本連盟・県連盟表彰者名簿

日本連盟 功労章 かつこう章

(3名)

地区	氏名	役務(令和6年度)	所属団
伊豆	かみじょう たけし 上條 猛	地区委員長	三島第5団
御殿場・小山	せりざわ ひでき 芹澤 秀樹	地区コミッショナー	御殿場第6団
清水	はしもと ともひろ 橋本 智弘	地区コミッショナー	清水第8団

日本連盟 組織拡充目標達成加盟団

Aランク スカウト数65名以上かつ指導者25名以上の合計90名以上 3年間継続団

三島第3団・三島第5団・大仁第1団・浜松第12団

県連盟 感謝章

(2名)

地区	氏名	役務(令和6年度)	所属団
静岡	かわむら えつこ 川村 悦子	県連盟副理事長	静岡第22団
磐田	すずき ひとし 鈴木 均	県連盟副理事長	磐田第6団

県連盟 感謝状

(28名)

地区	氏名	役務(令和6年度)	所属団
伊豆	こばやし とおる 小林 透	県連盟理事長	三島第14団
富士	とだ まさあき 戸田 正明	県連盟副理事長・事務局長	富士第8団
伊豆	おおやま まさあき 大山 正晃	県連盟理事・国際専門委員長	熱海第11団
伊豆	やまもと ちきこ 山本 知佐子	県連盟理事	函南第1団
沼津	かわしま いちろう 川島 一郎	県連盟理事・組織拡充・地域連携委員長	長泉第2団
富士	しが ひろひと 志賀 裕人	県連盟理事	富士第2団
富士宮	まるやま ひろたか 丸山 浩孝	県連盟理事・女性・ユース活躍委員長	富士宮第25団
志太	おかむら よしかず 岡村 資和	県連盟理事・指導者委員長	大井川第3団
浜松	みやざき よしひと 宮崎 賞人	県連盟理事・スカウト委員長	浜松第31団
	まつした よしひこ 松下 喜彦	県連盟理事	
志太	かわむら すすむ 川村 進	県連盟監事	藤枝第1団
伊豆	きむら としはる 木村 利春	元県副コミッショナー	三島第5団
富士	わたなべ さとし 渡邊 聡	元県副コミッショナー	富士第2団
浜松	おがさわら みょうか 小笠原 妙香	元県副コミッショナー	浜松第12団
沼津	さとう きよこ 佐藤 清子	県連盟名誉会議議員	沼津第1団
富士	えんどう てつじ 遠藤 哲史	県連盟名誉会議議員	富士第8団
磐田	きど かつひで 城戸 勝英	県連盟名誉会議議員	磐田第6団
伊豆	かみじょう たけし 上條 猛	伊豆地区 地区委員長	三島第5団
富士宮	すぎやま くにひろ 杉山 邦宏	富士宮地区 地区委員長	富士宮第22団

令和7年度 日本連盟・県連盟表彰者名簿

地 区	氏 名	役務(令和6年度)	所属団
静岡	まつだ しげる 松田 茂	静岡地区 地区委員長	静岡第27団
島田	くまがい みちお 熊谷 実千雄	島田地区 地区委員長	島田第2団
磐田	こまつ まさる 小松 優	磐田地区 地区委員長	磐田第3団
富士宮	あきしか ひろし 秋鹿 博	富士宮地区 地区協議会長	富士宮第25団
志太	すずき としあき 鈴木 利昌	元志太地区 コミッショナー	焼津第5団
島田	しのがや みちと 篠ヶ谷 路人	元島田地区 コミッショナー	島田第4団
御殿場・小山	せりざわ ひでき 芹澤 秀樹	日本連盟副リーダートレーナー	御殿場第6団
富士	よこた さだこ 横田 貞子	日本連盟リーダートレーナー	富士第2団
磐田	きど かつひで 城戸 勝英	日本連盟副リーダートレーナー	磐田第6団

県連盟特別有功章

(13名)

地 区	氏 名	役務(令和6年度)	所属団
伊豆	つちや ひでみ 土屋 秀美	副団委員長	大仁第1団
伊豆	えんどう こういち 遠藤 耕一	団委員	大仁第1団
伊豆	おおたに まさひろ 大谷 正博	ローバー隊長	大仁第1団
富士	せ た みゆき 瀬田 みゆき	カブ隊長	富士第8団
富士	まつい たくみ 松井 工	団委員長	富士第11団
富士	こなが い よしまさ 小長井 義正	育成会長	富士第11団
富士	えんどう いそこ 遠藤 勤子	団委員	富士第11団
静岡	まえだ あつし 前田 篤志	副団委員長	静岡第27団
静岡	なんじょう じゅんこ 南條 順子	副団委員長	静岡第27団
静岡	こち さとし 古知 誠志	ビーバー隊長	静岡第27団
静岡	いわさき みつゆき 岩崎 光幸	ボーイ隊長	静岡第27団
磐田	まつした よしたか 松下 誉至山	育成会長	袋井第4団
浜松東	つじ のぶあき 辻 信昭	ベンチャー隊長	浜松第22団

県連盟有功章

(10名)

地 区	氏 名	役務(令和6年度)	所属団
伊豆	おおたに たかこ 大谷 孝子	ベンチャー隊副長	大仁第1団
伊豆	ふるや ひろし 古屋 浩	ボーイ隊副長	大仁第1団
静岡	とくずみ だいすけ 徳澄 大輔	カブ隊長	静岡第14団
静岡	おおば あやの 大場 文野	カブ隊副長	静岡第14団
静岡	てらだ かずとも 寺田 万友	ボーイ隊長	静岡第14団
島田	あさはら たくみ 浅原 拓洋	ビーバー隊長	金谷第3団
磐田	かわぐち てつや 川口 哲也	カブ隊長	磐田第6団
磐田	はら かずひろ 原 一弘	団委員	磐田第6団
浜松	なかじま かずひと 中嶋 一仁	団委員長	浜松第12団
浜松東	きむら まなと 木村 学人	ボーイ隊長	天竜第1団

